

市長さんの見解をお伺いします。

二つ目は医療の地域ネットワーク化についてです。

医療への市民等しい願いは何処の医療機関で受診しても診療格差の無い事ではないでしょうか。

最近開業した大病院のベテラン医が開業し特に気付いた事は 大きな声では言えませんがと前置きして医師免許はありながらも診療所医師のレベル格差が余りにも大きい事。もしかすると大学院生と小学生位の開きは当たり前かも。そうは言っても大病院とて研修医やパート医師を揃え 医療技術よりも親切さや優しさだけを売り物にする病院もあるから何とも言えませんが とおっしゃっていました。大病を患った時はまず病院を選ぶ事 更に優秀な医師に遭遇する事が何より大切。しかしそれはまさに僥倖が頼りだとも言っておられます。何故こんな事になるのでしょうか。チーム医療 地域医療といいながら残念な事です。

自治体によっては早くからカルテを患者は勿論 医療機関の間でもオープン化する経緯がありました。

しかし殆ど頓挫してしまいました。診療科目別の連携の悪さ 医療機関の閉鎖性 何より医療技術を提供する医師にとり能力を露呈する難しさ等々理由は山積したそうです。しかし最近は医療問題が新聞沙汰になり医療過誤は大きな記事になり医療保険も膨大だ

そうです。その事もあり又最近電子カルテによる診療内容のオープン化が話題になりつつあります。

どのような方法にしろ 医療機関や医師による診療格差の無い医療が患者本意に行なわれるシステムの醸成が特に求められていると言えます。大半の自治体が成果を得られない中 兵庫県加古川市を中心とする医療圏では目的が達成されつつあります。話に聞きますと 必要性を認識した医師会幹部と時の市長が一緒になって繰り返し医療機関への説得があったからだと言われていました。幸い基幹病院として努力される病院が確立されつつある本市の現況の中 大変難しい問題かも知れませんが 医療は市民要望の最大課題でもあります。是非考慮すべきと思いますが如何でしょうか。以上二項目でございます。何れも担当課で処理する課題ではないかもしれませんが。お忙しい市長さんを患わせる問題でございますが能力も熱意も格別な市長さんだからこそ敢えて申し上げた次第です。風土の醸成などは何年もかかる話でしょう。医療システムにしても市長さんの代では完成しないかも知れません。しかし後年 あの時代あの市長が努力苦勞したお陰で今日の市民意識や医療の安心システムがあると。市長さんの熱意あるお話が承ればと存じます。よろしくお願いいたします。

井戸端サロン

~~~~ 野田スカイスポーツ振興会 NSSP ~~~~

大空を自由に飛んでみたい！野田スカイスポーツ振興会 NSSP (Noda Sky Sports Promotion) です。自作ヘリコプター、模型飛行機、人力飛行機(琵琶湖鳥人間に参加)、ハング・パラグライダー、マイクロライト等の緒団体とNSSP 応援団の合計 19 チームが所属。毎土・日 利根川と江戸川河川敷で共に活動しています。真の心の豊かさは身近な所で実行可能なことを実現していくこと。今年度も「空まつり」や「大地・大河・大空 Tryangle60」「エアロスポートジュニアアカデミー」等の事業を展開し「まち」や「ひと」に元気をお配りできるよう頑張ります！ 詳しくは <http://nssp.c-arts.net/>

■ 今回は一般質問の原稿内容を、傍聴に来られない方々に出来るだけ詳細にお知らせしたいとの思いから、文字ばかりが多くなり、非常に読み難いものになってしまいました。お詫び申し上げますとともにご寛容の程よろしくお願いいたします。

♪ みほ倶楽部 女は強し アテネでも ♪

時は流れ 発祥の地アテネにもどったオリンピック。

続出する記録の更新にみる 人類の弛まない努力と進化・・・

変わらぬものは 助け合い賛え合う人の笑顔とところ。

竹内 みほ

<http://www.takeuchi-miho.com/>
info-m@takeuchi-miho.com
〒278-0051 千葉県野田市七光台 39
Tel/Fax 04-7127-3405

